

令和8年8月千葉豪雨・台風第25号で被災された皆様へ

ご家族を亡くされた方

災害弔慰金

今般の災害によって亡くなられた方のご家族は、災害弔慰金を受け取ることができます。

●支給額

生計維持者が死亡した場合：500万円
その他の者が死亡した場合：250万円

●対象者

死亡した方の死亡当時における
①配偶者、子、父母、孫、祖父母
②兄弟姉妹（死亡した方の死亡当時その方と同居し、または生計を同じくしていた方に限ります）

負傷などによって重度の障害を受けた方

災害障害見舞金

今般の災害によって重度の障害を受けた方は、災害障害見舞金を受け取ることができます。

●支給額

生計維持者：250万円　その他の者：125万円

●対象者

自然災害により重度の障害を受けた方
例）・両眼を失明した方
・両上肢をひじ関節以上で失った方
・両下肢をひざ関節以上で失った方
・著しい障害によって常時介護が必要となった方

生活再建の資金が必要な方

被災者生活再建支援金

※台風第25号による被害は対象外です

今般の災害によって住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に対して、支援金が支給されます。

	基礎支援金 ^{※1} (住宅の被害程度)	加算支援金 ^{※1} (住宅の再建方法)	計
①全壊	100万円	建設・購入	200万円
②解体 ^{※2}		補修	100万円
③長期避難		賃借 (公営住宅除く)	50万円
④大規模半壊	50万円	建設・購入	200万円
		補修	100万円
		賃借 (公営住宅除く)	50万円
⑤中規模半壊	—	建設・購入	100万円
		補修	50万円
		賃借 (公営住宅除く)	25万円

※1…単数世帯（世帯員が1人）の場合は、支援金額が上記の4分の3の額

※2…住宅の半壊、または住宅の敷地に生じた被害により、その住宅をやむを得ず全部解体した世帯

申請に必要な書類

基礎支援金：罹災証明書、住民票の写し[※]、
預金通帳の写し等

※支援金支給申請書にマイナンバーを記載することで住民票の写しは添付不要となります。

加算支援金：契約書（住宅の購入、賃貸等）の写し等

災害援護資金の貸付

今般の災害によって被災された方の生活の立て直しのため、貸し付けを受けることができます。

●受給者：対象災害により、負傷または住居、家財に被害を受けた方

●貸付限度額

世帯主に負傷がない場合	世帯主が負傷し、療養期間がおおむね1か月以上の場合
①世帯主の1か月以上の負傷	①世帯主の1か月以上の負傷
—	150万円
②家財の1/3以上の損害	②家財の1/3以上の損害
150万円	250万円
③住居の半壊	③住居の半壊
170万円 (250万円)	270万円 (350万円)
④住居の全壊	④住居の全壊
250万円 (350万円)	350万円
⑤住居の全体が滅失もしくは流失	⑤住居の全体が滅失もしくは流失
350万円	350万円

※被災した住居を建て直す際にその住居の残存部分を取り壊さざるをえない場合など特別の事情がある場合は()内の額

●所得制限

世帯人員当たりの市町村民税における前年の総所得金額

・1人(220万円)・2人(430万円)・3人(620万円)・4人(730万円)

・5人(1人増すごとに730万円に30万円を加えた金額)

ただし、その世帯の住居が滅失した場合にあっては、1,270万円とする。

●貸付利率：連帯保証人無：年1.5%、連帯保証人有：無利子

●据置期間：3年(特別の場合5年)※措置期間は無利子

●償還期間：10年(据置期間を含む)

お問い合わせは健康福祉課☎421-6757へ

ミニ・ガイド

■くみまち保護猫大譲渡会　犬猫の殺処分数の減少などを図るため、譲渡会を開催。参加費無料（譲渡決定の際に実費程度の費用を求める場合あり）。10月25日(日)午後1時～4時。印西市泉野1-144-6カインズ千葉ニュータウン店。問い合わせは県動物愛護センター東葛飾支所☎04-7191-0050へ。

■第29回「水辺の風景画コンクール」作品展　「水辺の風景画」を展示します。①入選作品展示　▶

日時　11月3日(祝)～8日(日)午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)※最終日は午後3時まで
▶場所　公津の杜コミュニティセンター、②入賞作品展示　▶日時　9年1月8日(金)～13日(水)午前9時～午後8時（1月12日(火)休館）▶場所　オーエンス八千代市民ギャラリー　▶問い合わせ（公財）印旛沼環境基金☎043-485-0397

■合同企業説明会 in やちよ　15歳～49歳の未就労者対象の企業説明会です。求人情報だけでは分からない話を聞けます。先着50人。11月13日(金)午

後1時～4時。セントラルスポーツ生涯学習プラザ。申し込み、問い合わせは火曜～土曜日（祝日除く）午前9時から午後4時までにちば地域若者サポートステーション☎043-351-5531へ。

■精神障害者家族「対話と交流の集い」　精神障害者を身内に持つ家族が、悩みや心配ごとなどについて話し合う集いを開催します。10月22日(木)午後1時30分～4時、プラッツ習志野北館。申し込みは、電話またはファクスで習志野八千代心の健康を守る会・渡邊☎453-6760へ。

市民伝言板 /

●八千代オikos秋の自然観察会　「むつみの森」を散策し谷津や野辺を訪ねます。先着30人。10月24日(土)バスを利用する場合は勝田台駅南口午前8時15分集合。300円。車を利用する場合や詳しくは八千代オikos HPから。申し込みは21日(水)までに右のコードから。問い合わせは金室☎desk26@yachiyo-oikos.jpへ。

●宝生流東川光夫先生に学ぶお能の世界　八千代伝統文化親子教室特別講座を一般公開。10月24日(土)午前10時15分～11時30分、緑が丘公民館。申し込みはメールで代表者の氏名・人数・電話番号を記載し☎yachiyodentoubunka@gmail.comへ送付。八千代伝統文化普及会・奥山☎090-9014-3181
●子どもネット八千代から　「おはなしくじらのおもちゃばこ」プロと楽しむ歌とお話の参加型ステージ。幼児～低学年対象。12月19日(土)午後2時～2時50

分、勝田台文化センター。2,000円。2歳以下無料。申し込みは右のコードから。問い合わせは子どもネット八千代事務局☎486-4699（公益事業補助金制度対象事業）
●喉・舌・声帯筋トレ体験で楽しく合唱しよう　声がかすれる、出にくい人の不安を解消。筋トレ体験後に腹式呼吸で合唱します。要予約先着20人。11月3日(祝)午後2時～3時30分、八千代台公民館。500円。学び舎の会・小野澤☎090-5445-5193

短歌

鶴岡　美代子選

朝一過夕にも一過雨台風去りしその夜の月のさやかさ

(大和田新田)　諏訪　俊一

街はずれの寿司屋に通う町並みもその半分は店舗変りぬ

(勝田台)　二神　節子

電話にて「明日の工事は延期です」と台風予告のありし日

(八千代台北)　加藤　啓子

の夜

バリバリと雷鳴疾る尾根の道五体投地でひとときを耐う

(ゆりのき台)　須藤　秋男

さくらしべ散り敷く風の公園にヒトツバタゴは房ごと落つ

(八千代台西)　藤野　宏子

ねむの花朝日をあびてほわほわとかんむりのよう梅雨のは

れまに　(ゆりのき台)　松田　恵子

週ごとに少年サンデー買いし店創業百年シャツター降ろす

(八千代台北)　野原　隆志

八十路なる早朝日課の新川歩行風雨にめげず遂行しおり

(大和田新田)　小針　光

選評　一首目、異常気象は世界的なことだが、この作もその

一例で、一日に二度の台風を言っている。が、下句を

日本の情緒の月の美しさでまとめたのが見事。二首目、どこの

街も個人店舗が減少して、その社会現象を捉えている。寂

しいなど主観を言っていないのがよい。三首目、今年の雨量は災

害が出た程で、工事ができないことも当然あったことだろう。

川柳

八千代川柳連盟選

常識があさってを向く夏の餅　八千代台北　中川記代子

キッチンで母と嫁とが譲りあう　村上団地　前田　ゲン

パスモ入れ改札ボタン金足らず　村上団地　本田ようこ

幸福と名の付く駅で待ちぼうけ　大和田新田　平田　初音

今一歩押しておされて前に出る　大和田　塔ヶ崎咲智子

鯛焼きの腹まで萎む物価高　八千代台北　渡邊ひろし

こだわらぬ姿勢背骨も柔らかい　八千代台東　平蔵　柊

淋しさを込めた一球投げてみる　勝田台　藤崎　洋子

俳句

村上　喜代子選

秋出水打ちのめされし稲穂かな　米本団地　拝詞　妙子

カーテンを開けばまぶし今朝の秋　米本団地　唐澤　菊枝

落蟬の蟻に曳かるる軽さかな　上高野　吉田　一朗

その声で恋を語るか牛蛙　米本団地　佐藤　豊

人混みを抜けてすつきりソーダ水　緑が丘　金武　順子

涼風や木陰のベンチ去りがたし　米本団地　池田由紀子

乳のみ児の足指動く夏の風　勝田台　草野　純子

種採りて絵日記の最終ページ　勝田台北　一條　修子